

運動会と運動会後の遊び

途中で雨が降ってきたり、講堂に移動したりとイレギュラーなことがあった運動会でしたが、臨機応変にご対応、ご協力いただきありがとうございました。前日準備から当日準備、手伝い、片付け、次の日の片付けまでご協力いただき心より感謝しています。最後までがんばって、金メダルを満足気に受け取る誇らしげなもも組さんたちはとても素敵でした。電車ごっこも楽しんでいる姿を見ていただいて、子どもたちは嬉しそうでした。

運動会後も電車ごっこをしたり、サーキットで遊んだりしています。最近新しい電車の線路をつくって遊んでいます。分岐点をつくってみたり、駅をつくってみたり、富士山をつくってみたり…子どもたちの思いや願いが形になっています。柔軟な発想がとても面白いです。

また、サーキットはさくらんぼクラブの友達 came 日にも遊びました。いつもは先生がタン布林をもっていますが、この日は子どもたちがタン布林をもって、ジャンプするときにタッチができるように見守ってくれました。もも組の友達ジャンプをする際には、タン布林を高く持ち上げ、さくらんぼクラブの友達 came たらとてもとても低くタン布林を持ち、目の前でタッチできるように屈んであげる姿もあり、年上らしい優しさが嬉しかったです。これも、今までそら組や年上の友達に優しくしてもらった経験があってこそだと感じています。この思いやりのある気持ちをこれからも育てていきたいと思っています。



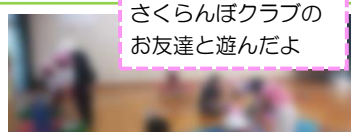
ミャクミャクもみんなで
ぺたぺた貼ってつくりました！



新しい線路だよ！



もも組の電車ごっこ
に興味津々のあか
組。もも組もあか組
に憧れられる経験を
しています



さくらんぼクラブの
お友達と遊んだよ

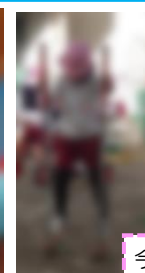
「そら組さんはすごい！」

どんなときも、もも組の憧れはそら組です。運動会でそら組が披露したチャレンジ遊びに興味をもち、そら組が竹馬や一輪車を使っていないときは挑戦し始める姿が見られます。1学期から遊んでいたものもありますが、そら組が日々挑戦する姿を見て「そら組さんすごいな」と自分もできるようになりたいという気持ちを膨らませていったように感じます。「先生見て！」とできるようになったことを教えてくれる姿もあれば、言葉には出さないけれど、じっと私を見て「先生見て！今頑張ってるでしょ？」という懸命で微笑ましい姿もあります。自らが「やりたい！」と思ったとき、興味をもったときの意欲があってこそ、挑戦する力が湧いてきますね。その気持ちをくれるそら組さんの存在、異年齢での関わりの大切さを今後も保育でつなげていきたいです。

また、ずっと「すごい」「ふわふわ」と興味津々だったバルーンをそら組さんに教えてもらい、大喜びだったもも組。そら組さんの隣に入らせてもらって、一緒にバルーンで遊びました。バルーンを揺らすと起こる風や音の面白さ、心地よさに大興奮していました。ずっと気になっていたバルーンの中にも入って、笑顔いっぱいのもも組でした。終わってから感想を尋ねると「めっちゃ楽しかった」「面白すぎた」「そら組さん優しかった」「またやりたい」と目を輝かせていました。またそら組への憧れの気持ちが深まったようです。そら組さんへの憧れの気持ちを育みつつ、半年後には自分たちもそら組になるということに期待をもっていってほしいと思います。



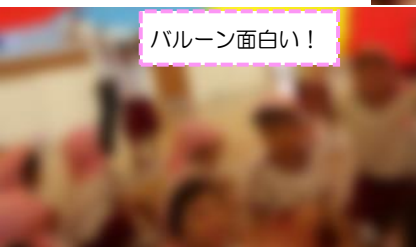
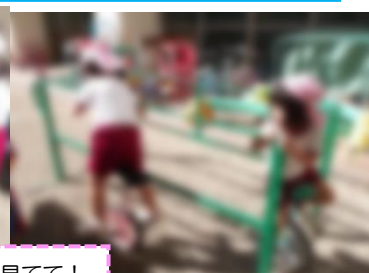
バルーン面白い！



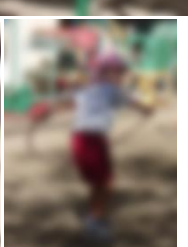
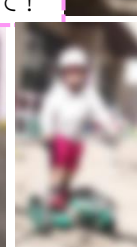
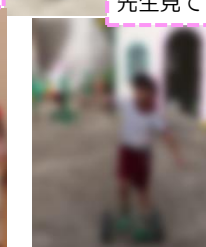
今日も頑張る！



先生見てて！

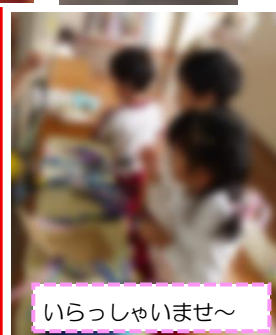


ふわふわや



みつあみ屋さん

今月はみつあみ屋さんが始まりました。子どもたちが望むアクセサリー屋さんのイメージを聞き、一緒にアクセサリー掛けをつくり始めました。「これええやん！」と周りの友達も気付き、アクセサリー掛けをテープを貼ったりペンで値段を書いたりしてデコレーションしました。店構えをつくるのに必要なものを自分たちで「どうしようか…」と言いながら揃えようとする姿もあり、今までは「先生考えてよ」「先生ちょっと出してきて」と言っていたのに、自分たちの力で形にしていこうという姿が見られるようになってきました。「いらっしやいませ〜！」とメガホンもつくて、お客さんと呼んでいます。毎日新しいアクセサリーがお店に並んでいます。



いらっしやいませ〜



新しいのつくってるの